

農地・水保全管理支払交付金について

1 概要

農地・水保全管理支払交付金（旧 農地・水・環境保全向上対策）は、平成19年度から23年度まで第一期対策が実施され、農地・農業用水等資源の保全管理や農村環境の向上に大きな成果を挙げてきました。

新たに、平成24年度から平成28年度まで第二期対策が行われることとなり、農地・農業用水等資源の保全管理を行う共同活動、施設の長寿命化を図る向上活動、東日本大震災により被災した農地・農業用施設の復旧を行う復旧活動について支援を行います。

2 農地・水保全管理支払交付金の構成

(1) 共同活動支援交付金（平成24年度～28年度）

- ①農地、水路等の基礎的な保全管理活動
（水路の草刈り・泥上げ、農道の砂利補充など）
- ②農村環境の保全のための活動
（生物多様性保全、景観形成など）



(2) 向上活動支援交付金（平成23年度～28年度）

- ①施設の長寿命化のための活動
（農業用排水路等の補修・更新など）
- ②高度な農地・水の保全活動
（水質、土壌、地域環境の保全のための高度な取組）
- ③農地・水・環境保全組織の取組
（組織の設立、地域資源保全プランの策定など）



(3) 復旧活動支援交付金（平成23年度～25年度）

① 東日本大震災で被災した水路等施設の復旧活動



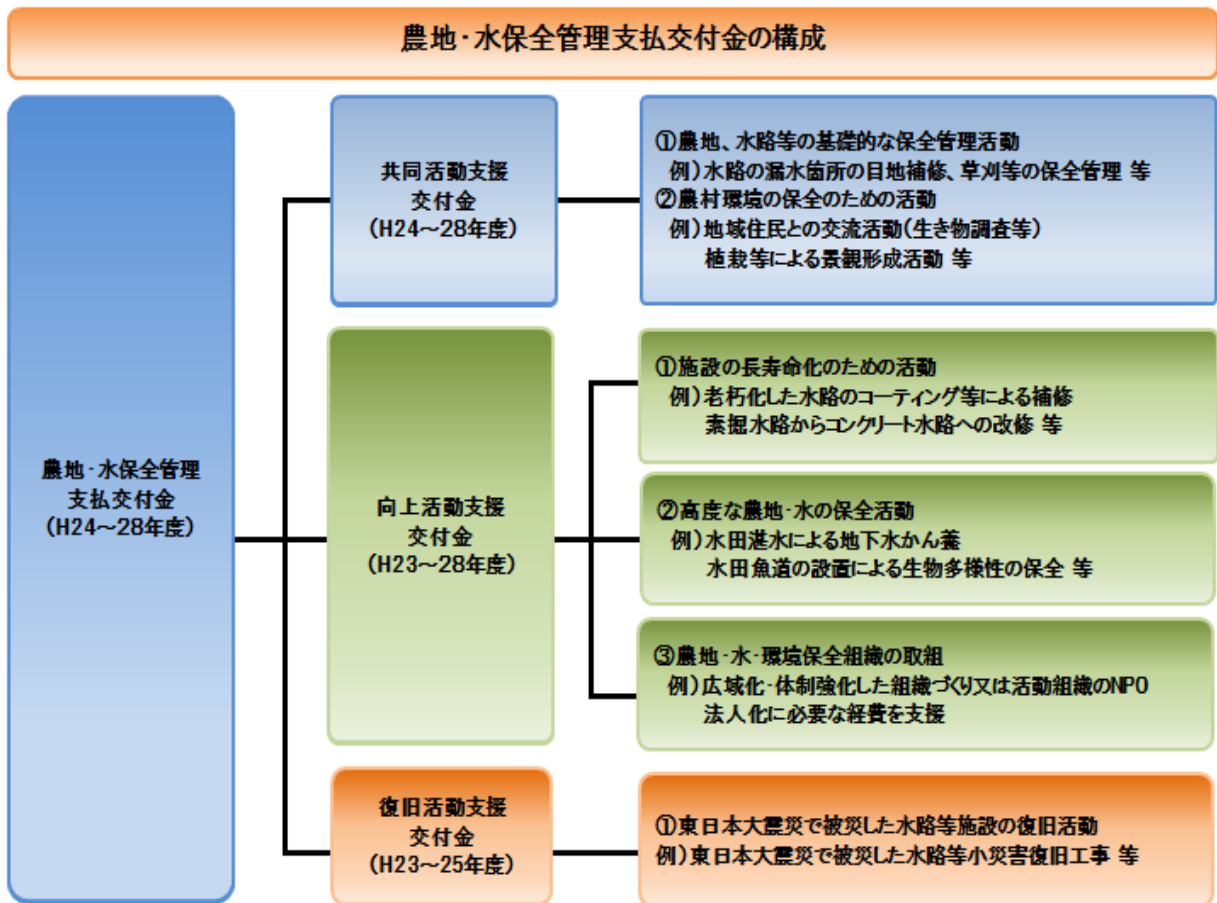
底版が隆起した水路



自主施工による補修作業



補修した水路

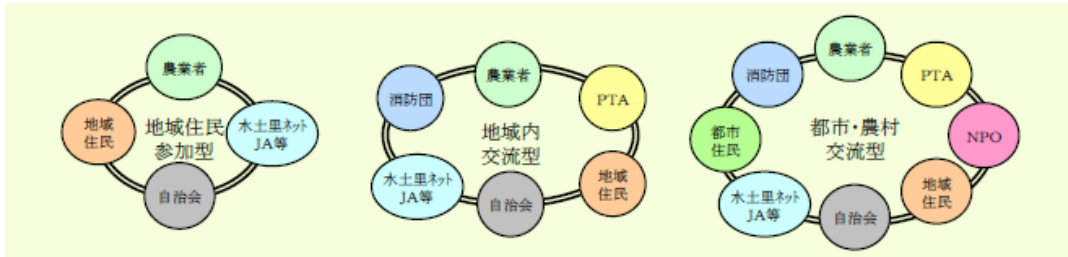


3 対象となる組織

(1) 活動組織

集落等の比較的小規模な単位で、個人の農業者に加え、地域住民、自治会、関係団体などの多様な主体が参画する組織

活動組織の構成例



(2) 農地・水・環境保全組織

広域エリアにおいて、集落（活動組織）、土地改良区、地域の関係団体などから構成される、構成員間の協定に基づき組織

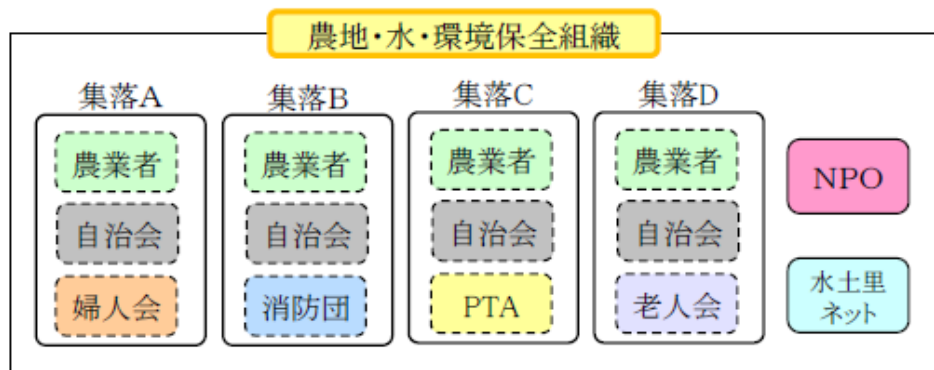
【構成】

対象区域の農地・農業用水等の保安全管理活動を行う集落、NPO、地域の関係団体等複数の団体等

【対象区域（面積）】

協定の対象とする区域内の農用地面積が200ha以上

農地・水・環境保全組織の構成例



4 対象活動と支援単価

(1) 共同活動支援交付金

農地、水路等の資源の基礎的な保安全管理活動（基礎活動）と生物多様性保全、景観形成などの農村環境の保全のための活動（農村環境保全活動）に対し、対象となる農地面積に応じて支援

～対象活動～

①基礎活動
協定に位置づけた農用地、水路、農道等の資源を対象とする基礎的な保安全管理活動が対象です。「点検・機能診断」、「計画策定」、「研修」、「実践活動」から構成されます。

点検・機能診断



遊休農地の発生状況や施設の劣化状況等の確認

計画策定



点検・機能診断結果を踏まえた活動計画の策定

研修



技術力の向上や事務手続き等に関する研修の受講

【参考】
前対策から活動項目等を整理・統合しています。
基礎活動：94項目→23項目
農村環境保全活動
65項目→29項目

実践活動



耕作可能な状態への農地の保安全管理



漏水箇所の目地補修等による水路の保安全管理
【実践活動の例】



砂利の補充等による農道の保安全管理



堤体の草刈り等によるため池の保安全管理

②農村環境保全活動
生物多様性保全、景観形成などの農村環境の保全を図るための活動が対象です。「計画策定」、「啓発・普及」、「実践活動」から構成されます。

計画策定



地域の農村環境の保全に向けた計画策定

啓発・普及



地域住民との交流活動や広報等による啓発・普及

実践活動



水質調査等による農業用水の保全



グリーンベルトの適正管理等による農地の保全



植栽による景観形成等による地域環境の保全
【実践活動の例】

～支援単価～

(10a 当たり)

| 地目 | 単価 | 7.5割単価 | 備考 |
|----|--------|--------|-----------------|
| 田 | 4,400円 | 3,300円 | 国：1/2、県、市町村：1/4 |
| 畑 | 2,800円 | 2,100円 | |
| 草地 | 400円 | 300円 | |

※第一期対策からの継続組織で、活動6年目以降の組織は、7.5割単価を採用

※向上活動支援活動の組織は、7.5割単価を採用

(2) 向上活動支援交付金

①施設の長寿命化のための活動

老朽化が進む農地周りの農業用排水路、農道などの施設の長寿命化のための補修・更新等の活動に対し、対象となる農用地面積に応じて支援

～対象活動～

水路、農道などの施設の老朽化部分の補修や、機能維持のための更新等の活動が対象です。

補修



農道舗装の補修
【活動例】



老朽化した水路のコーティング等による補修
【活動例】

更新等



素堀り水路からコンクリート水路への更新
【活動例】

～支援単価～

(10a 当たり)

| 地目 | 単価 | 備考 |
|----|--------|-----------------|
| 田 | 4,400円 | 国：1/2、県、市町村：1/4 |
| 畑 | 2,000円 | |
| 草地 | 400円 | |

②高度な農地・水の保全活動

水質・土壌、生物多様性等の地域環境の保全に資する高度な保全活動に対し、取組内容、対象となる農地面積に応じて支援

～対象活動～

(1)対象活動
水質、土壌、生物多様性等の地域環境の保全を行うもので、専門家の指導など高度な技術が求められる活動が対象です。

農業用水の保全



水田湛水による地下水かん養
【活動例】

農地の保全



グリーンベルト設置による土壌流出防止
【活動例】

地域環境の保全



水田魚道の設置による生物多様性の保全
【活動例】

～支援単価～

| 地目 | 単価 | 備考 |
|----|------------------------|-----------------|
| 田 | 500円/1,000円/2,000円/10a | 国：1/2、県、市町村：1/4 |
| 畑 | 500円/1,000円/1,500円/10a | |
| 草地 | — | |

※交付金は、1組織あたり200万円上限

③農地・水・環境保全組織の取組

広域エリアにおいて、農地・農業用水等の資源と地域環境の保全を行う「農地・水・環境保全組織」に対して、設立及び地域資源保全プランの策定を支援

～対象活動～

【農地・水・環境保全組織の設立等】

農地・水・環境保全組織の設立等の際に必要な経費を支援します。

【地域資源保全プランの策定】

農業施設の劣化状況の把握等により、施設の長寿命化対策の計画的な推進等を図る「地域資源保全プラン」の策定を支援します。

～支援単価～

| 対象活動 | 支援額 |
|-----------------|---------|
| 農地・水・環境保全組織の設立等 | 40万円/組織 |
| 地域資源保全プランの策定 | 50万円/組織 |

(3) 復旧活動支援交付金

東日本大震災で被災した水路等施設の復旧活動に対し、取組内容、対象となる農地面積に応じて支援

東日本大震災で被災した水路等施設の復旧等の活動が対象です。

底版が隆起した水路

自主施工による補修

補修した水路

～支援単価～

(10a 当たり)

| 地目 | 単価 | 備考 |
|----|--------|-----------------|
| 田 | 4,400円 | 国：1/2、県、市町村：1/4 |
| 畑 | 2,000円 | |
| 草地 | 400円 | |

※地方負担分の全額に震災復興特別交付税措置(実質負担ゼロ)

5 活動の手順

① 組織の設立

↓ 活動を実施する組織を設立します。

② 計画の策定

↓ 地域で取り進むそれぞれの活動の計画を策定します。

③ 申請書類の提出

↓ 市町村と協定を結ぶなどの手続きを行い、組織から地域協議会又は都道府県へ申請を行います。*

④ 活動の実施

↓ 交付金を受け、計画に基づき、活動を実施します。

⑤ 活動の記録・報告

日々の活動の作業内容や金銭の収支等を記録します。
当該年度の記録をとりまとめて報告書を作成し、市町村に提出します。

